

3年間保存

# 検査リスト

特定自主検査(年次)

会 社 名	株式会社加藤建設 東北支店
機 种	ZX490LCH-6
製 造 番 号	061589号機
機械納入年月日	2021年9月29日
検査リスト 使用開始年月日	2023年9月7日
検査リスト 使用終了年月日	2024年9月6日



日立建機日本株式会社

3年間保存

# 油圧ショベル(クローラ式)

## 特定自主検査記録表

証明書  
発行日 令和5年9月8日

様式SR-EHC-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出  
の抑制を図るために指針に基づく検査共用証明書  
発行No. 1N38011000812標章  
No. 0827518

メーカー名	立建機	管理No.	_____	使用者住所	宮城県仙台市青葉区吉成1丁目24-7							
型式	ZX490LCH-6	稼働時間	697h	氏名又は名称	(株) 加藤建設 東北支店							
製造番号	061589	稼働時間	697h	機械管理者氏名	_____							
性能	1.9			検査業者登録番号	労三六一							
検査実施場所	宮城県仙台市宮城野区岩切今市87			検査業者又は事業者	宮城県多賀城市明月2丁目3-1							
検査年月日	令和5年9月7日	検査者氏名	佐藤真人	住所・名称	日立建機日本(株) 東北サービス工場							
区分	No.	検査箇所	検査内容			検査方法	検査結果 良	修 不良				
工 シ ジ ン	1	本体	a★始動性	かかり具合、異音、予熱栓・セーフーの作動			目視、操作、聴診	✓				
			b★回転の状態	アクセルの作動、回転具合			目視、操作、聴診	✓				
			c★排気の状態	アイドリング回転(800 min⁻¹)、無負荷最高回転(1800 min⁻¹)			回転計 モニタ	✓				
			d★エアクリーナー	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ			目視、操作、聴診	✓				
			e★締付け	ケースの亀裂、変形、緩み、エレメントの汚れ、損傷、油量			目視、触診	✓				
			f★弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)			トルクレンチ	✓				
			g★圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	1	2	3	4	5	6	シックネスゲージ	✓
			h★噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	1	2	3	4	5	6	圧縮圧力計	✓
			i★噴霧状態	噴霧状態	1	2	3	4	5	6	ノズルテスター	✓
			j★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ			目視、聴診	✓				
k★エンジンマウント	ラケットの亀裂、変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷、劣化			目視、レンチ等	✓							
2	★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、④エレメントの汚れ、損傷			目視	✓						
3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷、老化、⑤エレメントの汚れ、目詰まり			目視	✓						
4	★冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷、老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂、損傷、変形・取付			目視、触診、スケール	✓						
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量、端子緩み・腐食、配線緩み・損傷			目視、触診、電流電圧計	✓						
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動			目視、操作、聴診、圧力計	—	—					
7												
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ			目視、聴診、触診、探傷器	✓					
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ			スケール、バス	✓					
	10	履帶	シュー亀裂、変形、摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け出、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)			目視、スケール、探傷器	✓					
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ			目視、スケール	—	—				
	12	履帶調整装置	作動、調整ボルト・チッタ・ロッド・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ			目視、操作、探傷器	✓					
13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ			目視、聴診、触診	✓						
14												
制動	15	駐車ブレーキ	効き			目視、操作	✓					
	16											
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ビンシール損傷			目視、操作、ノギス、探傷器	✓					
	18	ツース	脱落、がた、摩耗			目視、触診	✓					
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付			目視、操作、探傷器	—	—				
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷			目視、操作、ノギス	—	—				
	21											
油圧装置	22	作動油タンク	*油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、グリーザ目詰まり、取付			目視、石けん水	✓					
	23	フィルター	*汚れ、目詰まり、油漏れ			目視、触診	✓					
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付			目視、触診	✓					
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量、吐出圧			目視、触診、触診、テスター	✓					
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱			旋回用 冷却用 走行用	✓ ✓					
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷			ブーム用 ブレード用 アーム用 スイシング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	✓ ✓ ✓				

## 3年間保存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修内容							
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓								
	30	オイルクーラー	冷却効果、自詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓								
	31												
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓								
	33												
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、プラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓								
	35	旋回フレーム、プラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓								
	36	旋回ペアリング、旋回ギヤ	引っ掛けり、異音、*ギヤ亀裂、摩耗、取付、ノール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓								
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓								
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷、老化	目視、操作	✓								
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓								
	40	キャブ、カバー キャノビ	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック、キー作動、ガラスのがた、損傷	目視	✓								
	41	カウンターウエイト	取付		目視、スケール	✓							
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓								
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓								
	44	表示板	損傷、取付		✓								
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓								
	46	計器類	作動	目視	✓								
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓								
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	L							
49													
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓								
事業者請けの等	51	★★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み、損傷、排気温度警告装置の配線緩み、損傷、排ガス減少装置のホース、パイプの緩み、損傷	目視、聴診、レンチ等	✓								
	次回特定自主検査実施年月 令和6年 9月												
	日常、月例点検を実施され不具合事項を解消し、常に良好な状態での稼動をお願い致します。												
	取扱説明書の交換タイミングなどを御確認いただきホース類など定期的な消耗部品の交換をお願いします。												
	機械の安全に関わる重要な部分の不具合が確認されました。労働災害防止の為、至急修理をお願い致します。												
	補修完了後、標章の貼付をお願いします。(労働安全衛生規則171条、169条の2)												
補修等の措置内容													
照合No	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容									
	別紙(様式SR-ZC-03-B)に記入。												
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
					×	⊗	△	A	T	C	L	-	

